



## 卒業を祝う集会

下級生が6年生の卒業をお祝いし、感謝の気持ちを伝える集会が行われました。入場で、名前やメッセージを読み上げられた6年生たちは、少し照れくさそうにしながらも嬉しそうな表情を見せていました。「附属小学校での6年間をやり遂げた」という満足感が感じられました。

各学年からの出し物は、どれも心がこもったものばかりでした。1年生は、6年生が1年生だったときに卒業を祝う集会で行った「大きなかぶ」を披露しました。1年生が一生懸命に取り組む姿を見た6年生は、「自分たちもこんなに小さかったのか」と成長を実感したことと思います。

2年生は応援団になり、6年生一人一人の名前を呼んでエールを送りました。集会後の振り返りでは、「2年生に自分の名前を呼んでもらったことが嬉しかった」という6年生が大勢いました。

3年生は大縄跳びや玉入れで、6年生とチームをつくって対決しました。3年生はもちろん、6年生も全力で楽しむ様子が見られました。

4年生は、「もののけ姫」の合奏を披露しました。リコーダーやトーンチャイムの音色が響く美しい演奏でした。6年生がお返しとして披露した合奏も大変立派でした。会場全体が大いに盛り上がりました。

5年生は、初めて自分たちが中心になって行う全校集会を成功させようと、準備や当日の進行等に全力で取り組みました。集会を通して、仲間と協力することの大切さを改めて感じるとともに、もうすぐ最高学年になるという意欲を高めることができました。

## 第149回卒業証書授与式

6年生70名が附属小学校を巣立っていきました。在校生や教職員、保護者の方に見守られる中、胸を張って堂々と入場し、晴れやかな表情で卒業証書を受け取る姿に、胸が熱くなりました。

卒業生と在校生による呼びかけ「希望の巣立ち」では、6年間の歩みを振り返りました。予行も見応えがあったのですが、本番ではさらに素晴らしい姿を見せてくれました。思いのこもった台詞はもちろん、6年間最後の合唱の美しさと力強さには本当に感動しました。「仲間と歌うのはこれが最後だから全力で頑張りたい」「これまで支えてくれた方々に感謝の気持ちを届けたい」そんな気持ちが伝わってくるような歌声でした。



この6年間で、体も心も大きく成長させ、卒業していった子供たち。中学校でも目標をもち、充実した毎日を送ってほしいと思います。ときには思うようにいかず、悩んだり涙したりすることがあるかもしれませんが。そんなときには一人で抱え込まず、遠慮なく周りの人を頼ってほしいと思います。今後の活躍を期待しています。

## 修了式

修了式では、まず、「第5学年」と呼ばれた5年生が全員で「はい」と返事をして、起立しました。ステージに上がった代表者に合わせて全員で礼をし、代表者が校長先生から修了証を受け取りました。その後、4年生、3年生、2年生、1年生と続けました。子供たちはステージ上の代表者と気持ちを揃えて、真剣な表情で式に臨んでいました。

修了式後、各学級で一人一人が修了証を受け取りました。できるようになったことに目を向けて今年度の取組を振り返り、来年度に生かしていく姿を期待しています。

## 児童用机椅子更新・屋上大時計設置

春休み中に、5・6年生教室の机と椅子を新しい物に取り替えます。「机の天板が汚れている」「机や椅子の高さが調節しにくい」といった物が増えてきたためです。1～4年生教室の机や椅子は、予算の都合で取り替えることができませんでしたが、来年度以降、上の学年から順番に更新していく予定です。

また、来年度には屋上に大時計が設置されます。数年前、附属小学校のシンボルとも言える屋上の大時計が壊れていることが分かりました。登下校時には、この大時計を見て時間を確かめる子供たちが多かったため、すぐに新しい時計を設置したかったのですが、予算の都合で壊れた物を撤去することしかできませんでした。そんな大時計がいよいよ来年度、復活します。以前の大時計よりは小さいサイズとなりますが、以前と違い電波時計となるため、正しい時間を刻んでくれそうです。

今後も、子供たちが快適に過ごすことができるよう、環境を整えていきます。保護者の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## 富大附属サッカースポーツ少年団ありがとう

長きに渡りサッカーを通して活躍し、大きな成果をあげてきた富大附属サッカースポーツ少年団は、部員の減少等により、今年度をもって閉じることとなりました。

毎年度の保護者会、ふたば会をはじめとし、後援会、同窓会、サッカー関係団体の皆様には、物心両面から多大なるご支援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

## 1年間ありがとうございました

今年度も、年間を通して温かな心の育成に努めてきました。月に1回の授業や全校集会等を通して、子供たちの「相手を思いやる気持ち」「思いやりを言葉で伝える力」は、確実に高まってきています。ぜひ、お子さんの心の成長を褒めてあげてください。また、ホームページに子供たちの振り返りを抜粋したものが載っていますので、ぜひご確認ください。

この1年間、学校運営にご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。来年度も、よろしくお願い申し上げます。  
(副校長 村井悠子)